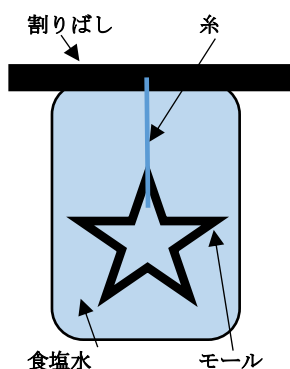


おもしろ理科①(親子)

(このページは、直接入力できません。そのまま見るか、印刷してつかってね!!)

1. 塩の結晶でかざりを作ろう



材料：食塩 150g・水 500ml

道具：なべ・モール(針金に毛糸やタコ糸を巻いたものでもいい)・わりばし・

食塩水の入れ物(500ml ペットボトルの上を切り取ったもの等)・糸

作り方：①なべに水を 500ml 入れてふっとうするまで温める。

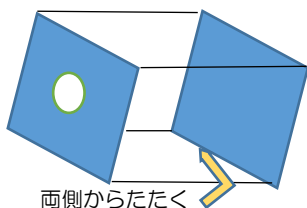
②温めたら火を止め、食塩をとけ残りがでるまでとかし食塩水を作る。
(熱湯を使うので、大人といっしょにやってください。)

③手でさわれるくらいまで冷めたら入れ物にうつす。ふたはしない。

④モールで好きな形(図は星形)を作り、モール全体が食塩水の中に入るように割りばしでつり下げる。入れ物が大きければ 2、3 個も OK。

⑤このまま数日から 1 週間置いておくと食塩の結晶がモールの形に合わせてきれいについてくる。モールが食塩水から出たら食塩水の中に入るように位置をずらす。長く入れておくほど大きな結晶ができる。

2. 段ボール空気砲でまを吹き飛ばそう



材料：段ボール(スーパーでもらえる大き目のもの)・ガムテープ

道具：穴をあける道具

作り方：①段ボールにすき間がないようにガムテープをはる。

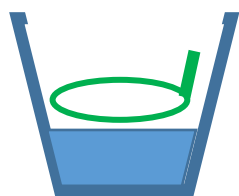
②側面(辺が短いほう)に、直径 10cm くらいの穴をあける。

側面を両側から軽くたたくと穴から勢いよく空気が出てくる。

遊び方の例：軽いまを作って、まを吹き飛ばしゲーム。

線香のけむりを段ボールの中にためて、けむりのドーナツ作り。など

3. 大きなシャボン玉を飛ばそう



材料：台所用洗剤 200ml・グラニュー糖 20g・水 1600ml・

PVA 洗濯のり 200ml → 2000ml 作るとき

量
(いろいろな材料を使って作る方法があります。調べて、自分なりのシャボン液を作ってみてはどうでしょうか。)

道具：・バケツなど口が広くてかき混ぜやすいもの

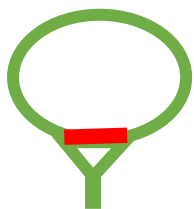
・バケツの底より少し小さい直径の取手付き針金リング

作り方：①バケツに水・のり・グラニュー糖を入れてよくかき混ぜる。

②台所用洗剤を①に入れて、できるだけ泡立たないようにしながらよくかき混ぜる。

できた泡は、取り除く。(使っている間にできた泡も取り除く。)

③針金リングは、そのまま使ってもよいが、リングに毛糸や包帯などを巻き付けると多くの液が付くのでより大きなシャボン玉ができやすくなる。



ハンガーを使うときは、毛糸などで

図のようにできるだけ円にする。